

今夜7時から
西成市民館3階
毎週全曜日

みんなで作ろう
みんなの会館
三人よれば何の知恵

夜間学校ニュース

西成区萩之茶屋 5-5-23
解放会館3階 釜崎労働組合付
釜崎夜間学校

雨中メーデー貫徹

反軍・反行革の二翼になろう

五月一日、釜ヶ崎メーデー

、それに引き続き大阪地方メーデーに、釜ヶ崎日雇労働組合・争議団の旗のもとに、百名を超える仲間が参加し、「健康保険改悪反対」「日雇健康保険廃止反対」「仕事よこせ」を力強く訴えた。

大阪城公園の噴水のまわりを元気よく、ワッショイ、ワッショイ、とスクラム、

ぞこでえた
こと

これからのこと

ジグザグ行進

それをまわりで見ているメーデー参加者の一人は、「あいつら、飲んだりきおいでやつてらんやろ」。今年に関西ナマコン労組の後についたのだが、会場を出る前に、その隊列の中の一人が、「あいつら、釜ヶ崎で雇われて来てるんやろ」。どうして、こういつ見方をされたければならぬの

だろうか。

しかし、雨の中を他のデモ隊列とちがってほとんどのものが雨にぬれるのちかまわずデモを貫徹したことも、また、多くの制・私服警官の監視を受けながら、そして、機動隊の並列規制の中をままげず、ジグザグデモをうらめいたこと、訴えることからも、他のデモ隊列と同じ部分があること(健康改悪反対、反軍、反行革など)を通して、多くの人達の釜ヶ崎の隊列を見る目がかわって行った。解散地点では拍手すらあこつた。

我々のまわりには偏見が満ち満ちている。だからといって、いちぢこまつているのでなく、方々へかけて

行き、斗争姿勢を示すこと

によって、斗争を見せることによって、斗争を見せるていかなければならぬ。

日本労働組協評議会、大阪地方評議会、自治労大、阪府本部、原水爆禁止、全面縮大府協議会、平和台病院労働組合、全国総合職業訓練校労働組合近畿地区協議会、曙光会、ひかり学園、曙光会大阪支部、釜ヶ崎資料センター、ターボ安全な会、その他、出める市民の会、その他、各人も多数あり。

この団体は、釜の府に對する要求へ賛同の署名をしてくれたところだ。まだ、増える。斗争によって、差別を打ち破り、連帯を作っていく。

なんでも話そう雑談大会

先週は久しぶりに雑談大会、しばらく続いていた『日産健康停止』問題も、ピラでお知らせしたテーマも、運動への参加・行動について、筋において、近況報告から最近の懸うことまで、自由に話し合い、考えを出しあってみました。

△その一▽
 「正月から顔を見せてなかったNさんから葉書が来た。ずっと病院で入院してたらしいし」
 「先日、面会にいって来たけど元気があった。メーデーに参加したいと言っていたし、部屋には会館のテヌグイがはってあるそうや」
 「ボチボチ、絵を画いたりしてはるそうや、早う、退院して欲しいし」
 △その二▽
 「この前夜勤にいって来た。夜八時から、次の日の朝七時半までや」
 「夜勤やったたら最低一万円やな」
 「あの時は、一万五千円や。夜食が出ると思っとたんやけど、最後まで出さじまいや。はじめのうちは酒を飲んでたんで、その勢いでがんばったけど、最後はフラフラ、四日ほど、体の調子わるかった」
 「は事は何や」

「ウメダの地下の工事や。ベルトコンベアに土をいれるだけやけどな」
 「メシ抜きでは、やっぱり安いと思うは」
 「ワシは、最近仕事はっかりや、一週間ほど行かへんかったし、五月は忙しいしな」
 △その三▽
 「友達が、この前健康保険を作ろうとして、住所がデタラメやから、アカンと断られた」
 「そんなことは多いけど、この前、日産健康停止反対で府庁に交渉しにいってたら、府の役人は釜の特殊事情は了解してますな」
 「あいかわらず、差別は強い」
 「マスコミもいよいよもんやで、日平凡パンチで釜のイラストにこじきか画がわいてあったんで

抗議すると、かいた人はあやまりたいけど上の方が反対するとか、朝日新聞には、「山谷にもぐる」とか書かれてある。日本製の雑誌という雑誌には、釜ヶ崎で、昼間歩いているのはヤーさんばかり、とか書いてある。なので抗議したけど無視された」
 △その四▽
 「ドモ街とスラムというのはどうちがうのや」
 「単身者が多いか、世帯持ちが多いんかのちがいがな。釜は万博頃から単身者が多くなった」
 「今でも山王の方はドモ街とは言いにくい面があるな」
 「医療相談しててようわからんのは自己退院や」
 「病院のしめつけの受けとめ方や、退屈や言うのは働きたいというこでもあるわけや」